

令和6年度 加賀市当初予算最重要事業

人・地域・産業を創造する
積極的投資戦略



令和6年度 加賀市当初予算概要

	予算額	前年度比	
1 一般会計予算 (借換債を除く場合)	342億8,100万円 (338億5,402万円)	+ 2億9,500万円 (△2,632万円) (参考) 地方財政計画の伸び率+1.7%	+ 0.9% (△0.1%)
2 特別会計予算 (5会計)	156億6,670万円	+ 9,130万円	+ 0.6%
3 企業会計予算 (3会計) (借換債を除く場合)	217億4,850万円 (209億7,072万円)	+ 33億9,090万円 (+ 28億9,992万円)	+ 18.5% (+ 16.0%)
全会計の予算総額 (借換債を除く場合)	716億9,620万円 (704億9,144万円)	+ 37億7,720万円 (+ 29億6,490万円)	+ 5.6% (+ 4.4%)

人・地域・産業への投資戦略

● 「人」への投資戦略

- ・子育て支援の更なる充実
- ・教育ビジョンの加速化事業（Be The Player）
- ・DX人材リスキリング促進
- ・若者活躍への支援

● 「地域」への投資戦略

- ・新交通体系の構築
- ・若者向け住宅の整備
- ・加賀温泉駅周辺開発整備



人・地域・産業への投資戦略

● 「産業」への投資戦略

- ・ 北陸新幹線誘客プロモーション事業
- ・ スタートアップエコシステムの構築
- ・ 加賀市版スマートパス構想の推進
- ・ 産業団地の構築



「人」への投資戦略＝子育て支援の更なる充実

保育料完全無償化事業 **新規** 予算 70,000千円

第1子以降の保育料を無償化し、子育て家庭が更に安心して出産、子育てできるよう経済的支援を充実させます。

学用品費等の保護者負担軽減事業 **新規**

予算 41,000千円

学校で使用する副教材の購入費用を助成し、保護者の負担軽減を図ります。



保護者負担の軽減

子ども向け交通無償化事業 **新規** 予算 5,000千円

公共交通機関を利用する高校生等の通学費等を助成し、保護者の負担軽減を図ります。



「人」への投資戦略 = 教育ビジョンの加速化事業 (Be The Player)

学校教育ビジョン推進事業

予算 147,314千円

「そろえる教育」から「伸ばす教育」へ、一人ひとり、それぞれの可能性を最大限に開花させる教育、「子どもが主役」の授業づくりを推進します。

- (1) 学びを変えるプロジェクト
- (2) 誰一人取り残さないプロジェクト
- (3) 未来は自分で創るプロジェクト
- (4) 地域と一緒にプロジェクト



これからは・・・

「自分のペースで自分で学ぶ」

「学び合って、助け合って、共に学ぶ」



「人」への投資戦略＝DX人材リスキリング促進

DX人材リスキリング促進事業 予算 30,000千円

競争力を強化するため、市内企業等のリスキリングの取り組みを促進し、技術等を適正にかつ効果的に活用できる高度な人材を育成します。

- (1) リスキリングセミナー開催事業
- (2) リスキリング講座受講支援事業
- (3) リスキリング支援助成事業
- (4) 事業者伴走支援によるDXモデル化普及事業



①経営者向けリスキリングセミナー
(年2回)



②加賀市リスキリング講座受講支援
(通年)



③リスキリング支援助成
(通年)



④伴走支援によるDXモデル化普及
(選定・伴走支援)



「人」への投資戦略＝若者活躍への支援

若者活躍支援事業 予算 139,172千円

当市の人口減少に歯止めをかけるため、(仮称)「加賀市婚活推進機構」を設立し、若者が住みたくなるための移住や子育て、就農、移動などの支援を実施します。



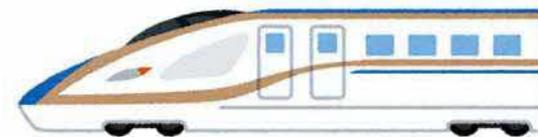
(1) (仮称)「加賀市婚活推進機構」事業 **新規**

(2) 若者の地域活動に関する支援 **新規**

(3) 移住に関する支援

(4) 結婚に関する支援

(5) 交通に関する支援 (地域交通利用促進事業) **新規**



「地域」への投資戦略＝新交通体系の構築

乗合タクシー高度化（AIオンデマンド）事業

新規 予算 65,455千円

現在の乗合タクシーにAIオンデマンドの仕組みを導入することにより、時刻表や乗り継ぎをなくし、更に便利な交通サービスを提供します。

加賀市版ライドシェア事業

新規 予算 1,000千円

「加賀市版ライドシェア（自家用有償旅客運送）」を実施することで、市民および観光客の移動手段を確保します。



「地域」への投資戦略＝若者向け住宅の整備

若者向け定住賃貸住宅整備事業 **新規**

予算 3,000千円

官民連携によるPPP（パブリック・プライベート・パートナーシップ）事業の活用により、若者のほか新婚世帯や子育て世帯が住みたいと思う魅力的な定住向け賃貸住宅の整備を推進します。



「地域」への投資戦略＝加賀温泉駅周辺開発整備

加賀温泉駅周辺施設整備事業 予算 1,510,500千円

加賀温泉駅及び駅前広場を市の玄関口にふさわしい観光客のお出迎えの場、市民の交流の場として整備するとともに、駅周辺の「未来型商業エリア」に民間開発を誘導し、市全体の活性化の原動力となる賑わいを創出します。



未来型商業エリアのイメージ



加賀温泉駅前のイメージ



「産業」への投資戦略＝北陸新幹線誘客 プロモーション事業

北陸新幹線誘客プロモーション事業

予算 29,550千円

北陸新幹線加賀温泉駅開業効果を最大限に高めるための戦略的なプロモーションを展開し、観光振興を図ります。



- (1) 加賀温泉郷誘客促進事業
- (2) 旅行商品企画販売促進PR事業
- (3) 加賀温泉郷情報発信事業



「産業」への投資戦略 = スタートアップ エコシステムの構築

スタートアップ支援事業

予算 88,334千円

国家戦略特区制度を活用し、スタートアップエコシステムを構築します。

- (1) e-加賀市民基盤を活用したデジタルノマドの誘致
- (2) スタートアップビザの発行による外国人起業家の誘致
- (3) 開業ワンストップセンターの運営による創業手続きの加速化
- (4) エアモビリティ等の先端技術の実証

「デジタルノマド」とは
ITなどデジタル技術を活用
して、ノマド＝遊牧民のよ
うに場所に縛られずに世界
中で仕事をする人たち



「産業」への投資戦略＝加賀市版 スマートパス構想の推進

加賀市版スマートパス事業

予算 12,600千円

マイナンバーカードと連携した顔認証を共通IDとして、さまざまなサービスをつなぐことにより、パスワードレスの社会モデル実現を目指します。

- (1) 特区アプリ基盤開発調査事業
- (2) 医療版情報銀行基盤開発調査事業
- (3) 無人店舗システム構築調査事業 **新規**
- (4) イノベーションセンター無人管理システム構築事業 **新規**



「産業」への投資戦略＝産業団地の構築

次世代型産業パーク整備及び誘致事業

予算 4,700千円

さらなる産業集積を図るため、候補地の詳細調査や協議を行い、高度産業人材の定着や地域経済の発展が期待できる集積地の整備を進めます。

片山津IC産業団地拡張整備及び誘致事業

予算 13,700千円

片山津IC産業団地の完売に伴い、さらなる周辺整備を行うため、拡張エリアの開発にかかる手続きを進め、用地の確保を行います。

